

## 地球温暖化の水の疑問

ここ数年、地球温暖化が問題となっていて、地球温暖化とは、人間の活動によって大量の温室効果ガスが大気中に放出されて地球の気温が上昇し続けて自然界のバランスを崩している現象です。SDGsの十七の目標の中にも、これについての対策をしようという目標があります。十三番目の、「気候変動に具体的な対策を」という目標です。それだけ、地球温暖化は止めないといけないものなので、今の私達の、子孫達のためにもこれは重要なことです。

地球温暖化の影響で、北極、南極の氷が溶けてしまい、海面が上昇することが問題になっていきます。それによって、島が沈もうとしています。有名なのは、ツバルの島です。それはサンゴ礁の島で、島の高さがとても低く、すでに沈みかけています。反対に、地球温暖

天理市立福住中学校 三年

乾 義幸

化が進むことで降水の時期やパターンが変化したり、世界の人口の増加などにより、水不足が問題になっていきます。こちらでも目標六番目「安全な水とトイレを世界中に」で、SDGsの十七の目標に含まれています。そこで僕は疑問を抱きました。海面上昇というのは、水が増えるということですか。しかし、水不足も問題になっていきます。いずれも地球温暖化が関わっていて、SDGsの目標にも関わっています。それならこの水不足は、この海面上昇によるたくさんのお水を使えばいいじゃないか、そうすれば一度で二つの問題が解消するんじゃないか、そこが僕の抱いた疑問です。では、なぜそうしないのか、予想してみました。調べてみると、海水は塩分濃度が高く、人間が飲むとたくさんのお塩を摂取してしまい、喉が渇いてしまいます。そして、また喉が渇くので海水を飲んでいく。それを繰り返して

しまようと、塩分の摂りすぎで最悪の場合、死んでしまうこともあるそうです。ということ。反は、海水は飲んだら危険ということ。対に、人間が飲める水は淡水と言いつつ、塩分がない水です。つまり、水不足というのは人間が飲める水、淡水が不足していることで、海面上昇というのは人間が飲んで危険な海水であふれてくること、ということになります。つまり、海面上昇による水を水不足に使うことは不可能なのです。そこで僕の疑問は解消されました。しかしそこでまた新たに気づいたことがあります。この2つの問題は水以外でも共通点があるのです。それは、先ほど言ったようにどちらも地球温暖化が原因である、ということ。ということは地球温暖化というのは水を増やしたり減らしたりするだけではない、人類にとつて、ひどい現象といえます。でもこんな問題を作ってしまったのは私達人間なのです。この問題は私達自身で解決するべきです。ではこの問題を解決する、つまり温暖化を止めるにはどうすればいいのでしょうか。調べてみると「省エネルギー」略して「省エネ」という言葉をたくさん見ま

した。これは温暖化以外でも聞いたことがある人は多いはず。なぜ温暖化に電気が関わっているのか。それは日本では電気の多くは火力によって発電されています。CO<sub>2</sub>をたくさん排出しているからです。CO<sub>2</sub>は温室効果ガスです。これが温暖化を進めている原因。なので電気の使用は温暖化と関わっているのです。では省エネのために私達ができる取り組みを挙げてみます。照明をこまめに消す、冷蔵庫の開閉を手早くする。テレビのつけっぱなしをやめるなど、いろいろな方法があることがわかります。地球温暖化対策について調べてみると省エネの取り組みが多く出てきます。皆さんにも照明をこまめに消すなど、できそうなことに挑戦してほしいです。水不足も海面上昇も、私達のちよつとしたことから直していかれます。あなたも地球温暖化を少しでも和らげること協力していきませんか。